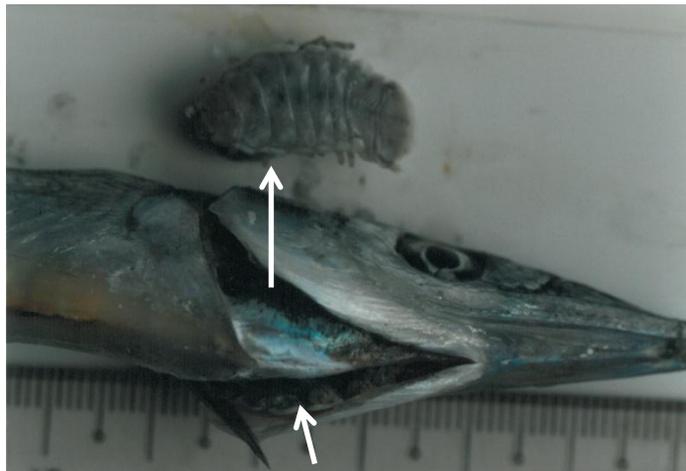


サヨリヤドリムシ

Mothocya sp.



寄生され痩せたサヨリ(下)



雌雄2個体が左右の鰓に寄生

発生生態

成体は体長1～2cm程度の乳白色の等脚類です。6～7月に親虫から出た幼生は自由遊泳生活を経た後、サヨリの体表、次いで鰓腔内での寄生生活を始めます。通常、左右いずれかの鰓腔内に1個体が寄生しますが、中には両側の鰓腔内に雌雄1個体ずつ寄生するものもあります。

防除対策

寄生により、サヨリに貧血や栄養障害などを引き起こす場合もあり、写真のように痩せた個体も見かけます。鰓腔内に目につく形で寄生するため、直接人が食べることはありません。釣りの時など人の目に触れる機会も多いですが、人に害を与えるようなことはありません。